

## 従来機比 約2倍の高解像度印刷を実現 銘板ラベルなどの細かい文字を鮮明に印刷する テープラベル作成機「PM-3600」新発売

マックス株式会社(証券コード:6454)は、従来機<sup>※1</sup>比 約2倍の高解像度と従来機比 約4倍の高速印刷を可能<sup>※2</sup>とし、擦れや汚れに強いラミネートを自動で行うテープラベル作成機「PM-3600」を12月5日から工具・文具・事務機ルートを通じて発売します。

銘板ラベルに細かい文字を印刷する工場や工事現場に向けて提案していきます。  
希望小売価格は45,800円(+税)です。



PM-3600



警告ラベル



銘板ラベル



### 【開発の背景】

当社では1990年より、ラベルや表示物を必要な時に必要な枚数だけ印刷できる「ビーポップ」シリーズを発売しており、2004年には擦れや汚れに強いラミネートテープにより、銘板・備品管理に適したラベルを印刷できるテープラベル作成機「PM-36N」を発売し、工場や工事現場で好評を得ています。

この度発売するテープラベル作成機「PM-3600」は従来機<sup>※1</sup>比 約2倍の高解像度と従来機比 約4倍の高速印刷を可能<sup>※2</sup>とし、更に最大印字幅を27.1mm から32mm へとしました。

テープは、ラミネートで印字面を保護するため、擦れ・水・油・薬品による表示の文字消えを低減します。UL969<sup>※3</sup>規格に認定された“強粘着テープ”や“巻きつけテープ”などをラインアップしており、アメリカ・カナダへの輸出部品に使われるラベル作成も可能です。

工場などで使用される銘板ラベルの細かい文字をくっきり印刷することができ、忙しい業務の合間でも高速印刷により効率的に作成することができます。その他にも、学校や官公庁などで使用される長期保管が必要なファイルラベルや備品管理ラベルの作成にも適しています。

※1 当社製品従来機「PM-36N」

※2 一部消耗品は対象外となります。

※3 製品や設備に貼付するラベルの剥がれにくさ、表記されているラベル内容の消えにくさを定めた規格です。

## 【商品の特長】

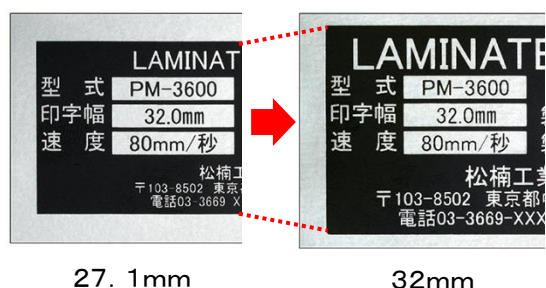
○従来機\*1比 約2倍の高解像度印刷



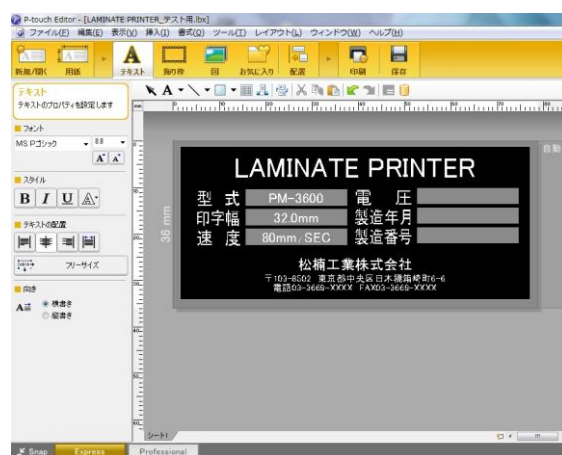
○従来機\*1比 約4倍の高速印刷



○最大印字幅アップ



○編集ソフトで簡単に編集・作成可能

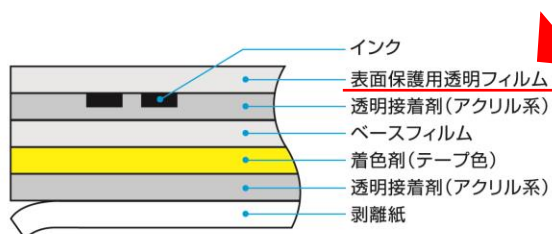


## 【テープの特長】

○擦れ・水・油・薬品に強い、耐久性に優れたラミネートテープをラインアップ

ラミネートで印字面を保護したテープにより、擦れ・水・油・薬品による劣化を低減します。\*4

また、UL969\*\*3規格に認定された“強粘着テープ”やLANケーブルやUSBケーブルに貼付しやすい“巻きつけテープ”などをラインアップしております。



\*1 当社製品従来機「PM-36N」

\*\*3 製品や設備に貼付するラベルの剥がれにくさ、表記されているラベル内容の消えにくさを定めた規格です。

\*4 使用場所により条件が異なります。

**【商品仕様】**

商品名	ビーポップミニ PM-3600
印刷方式	熱転写方式／感熱式
プリンタヘッド	360dpi／454dot
印刷解像度	高速モード:360dpi×180dpi 標準印刷:360dpi×360dpi 高解像度モード:360dpi×720dpi 品質優先モード:360dpi×360dpi
印刷速度	高速モード:80mm／秒 標準印刷:60mm／秒 高解像度モード:30mm／秒 品質優先モード:30mm／秒 赤・青文字・巻きつけテープ使用時:20mm／秒
最大印字幅	32.0mm(36mm幅テープ使用時)
カッター	自動フルカッター／自動ハーフカッター
インターフェース	USB×1 (Ver. 2.0フルスピード), シリアル×1 (シリアル変換ケーブルを使用することで、RS-232Cに変換)
外寸	H146×W118×D192(mm)
質量	1.48Kg(テープカセット、ケーブル未装着時)
電源	ACアダプタ100V 50／60Hz
最大消費電力	約63.6W以下(印刷時)
付属品	CD-ROM、消耗品カタログ、取扱説明書、USBケーブル、 シリアル変換ケーブル、LM-L536BM、保証書
使用テープ幅	ラミネートテープ:6、9、12、18、24、36mm ケーブルマーキング用テープ(巻きつけ用):12、18、24、36mm

《お客様からのお問い合わせ窓口》 0120-510-200

《本件に関するお問い合わせ先》 **マックス株式会社**

営業本部 事業PRセクション TEL.03-3669-8115

報道に関するお問い合わせは、[こちら](#)まで

※本リリースに記載されている内容は発表時点の情報です。内容が変更となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。